

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	4402 現代社会と心身問題B			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	水曜2限				
教室	J103教室				
代表教員	制野 俊弘				
担当教員	制野 俊弘				
テーマと到達目標	本講義では、現代社会が抱える心身に関する問題を総合的に考察します。特に、日本は戦後75年、豊かさを求め、便利さを手に入れる一方、精神的な不安やストレスを多く抱える社会を創り出してしまいました。その結果、心身を痛めたり、自ら命を絶つ人が後を絶たない状況が続いています。一体なぜそのような社会になってしまったのか、そしてこれから私たちはどう生きるべきかについて考えます。				
概要	「貧困」「虐待」「いじめ」「ストレス」「ブラック〇〇」など、現代社会が抱える諸問題を、論文や映像を中心に、新聞・雑誌・各種データなどを織り交ぜて学習する。学生自身による問題の提起や資料の収集・発表も行う。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	オリエンテーション～講義の概要について～				対面授業
第2回	現代の「貧困問題」①～日本の「貧困」の実態～				対面授業
第3回	現代の「貧困」問題②～子どもの心身に及ぼす影響～				対面授業
第4回	現代の「貧困」問題③～世界の「貧困」問題～				対面授業
第5回	日本に巣くう「虐待」問題①～「虐待」問題の実態～				対面授業
第6回	日本に巣くう「虐待」問題②～「虐待」問題の解決策～				対面授業
第7回	日本の「いじめ」問題①～「いじめ」の実態と経験～				対面授業
第8回	日本の「いじめ」問題②～なぜ「いじめ」はなくなるのか～				対面授業
第9回	ストレス社会を生きる①～学生のレポートより～				対面授業
第10回	ストレス社会を生きる②～学生のレポートより～				対面授業
第11回	ストレス社会を生きる③～学生のレポートより～				対面授業
第12回	「私が経験したブラック〇〇〇」①～学生のレポートより～				対面授業
第13回	「私が経験したブラック〇〇〇」②～学生のレポートより～				対面授業
第14回	「私が経験したブラック〇〇〇」③～学生のレポートより～				対面授業
第15回	授業レポートの作成				対面授業
成績評価の基準	出席状況とミニレポート報告内容、最終レポートの内容を総合的に評価				
履修にあたっての留意事項	幅広いテーマを扱います。新聞等の切り抜き、ネット記事などを自分たちで集めてもらいます。この授業は、実務経験のある教員による授業です。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	なし		
教科書	なし	教科書(ISBN)	
参考文献	山崎一馬「悩みを生きる幸せ」木星社 2015年	参考文献(ISBN)	